

令和 6 年 3 月作成の財政見通しからの変更点（追加、削除など）

企画経営部財政課

令和 7 年 2 月作成の財政シミュレーションにおける、令和 6 年 3 月作成の財政見通しからの主な変更点は以下のとおりです。

1 新病院建設費用について

市民の方から頂いた寄附金 250 億円をふまえた新たな資金計画表を作成し、財政シミュレーションに反映しています。

また、新病院建設費用は約 336 億円から約 397 億円に変更して見込んでいます。

2 新ごみ処理施設建設費用について

物価上昇に伴う工事スライド条項適用による事業費増をふまえた新たな資金計画表を作成し、財政シミュレーションに反映しています。

新ごみ処理施設建設費用は約 468 億円から約 510 億円に変更して見込んでいます。

3 フレミラ宝塚の建物売買契約にかかる償還の免除について

令和 7 年度以降の償還免除額は約 6.4 億円で、財政シミュレーションの期間である令和 7 年度から令和 16 年度では、約 4.3 億円の償還免除を見込んでいます。

4 人件費について

人事院勧告に準じた給料及び期末勤勉手当の増額に伴い年間 4.4 億円程度の増額を見込んでいます。同じく人事院勧告に準じた地域手当の減額について、令和 7 年度から令和 9 年度にかけて段階的に 15%から 12%まで引き下げて、1%ごとに年間 1 億円程度の減を見込んでいます。